



「ウェルビーイング」という言葉を最近よく聞きませんか。
そして、あなたはウェルビーイングですか？



ウェルビーイング



ウェルビーイング (Well-being) は、well (よい) とbeing (状態) を組み合わせた言葉です。世界保健機関は、ウェルビーイングのことを「個人や社会のよい状態。健康と同じように日常生活の一要素であり、社会的、経済的、環境的な状況によって決定される」と説明しています。つまりはみんなが心身共に幸せな状態のことです。

2024年度から武蔵野大学にウェルビーイングを専門に研究する日本初の学部が設置される予定です。この武蔵野大学ウェルビーイング学部の学部長に就任予定である前野隆司先生は幸せに関して調査され、次のように述べられています。

格差の小さい社会は幸せ
幸せな人は利他的
幸せな人は視野が広い
孤独は幸福度を下げる
幸せな人は創造性・生産性が高い
幸せな人はチャレンジ精神が高い
幸せな人はやる気がある
幸せな人は健康・長寿

まとめると、幸せには「**やってみよう**」「**ありがとう**」「**なんとかなる**」「**ありのままに**」という4つの要素があります。この4つの要素を高めていくことが幸せにつながるということです。

SDGs (Sustainable Development Goals)は2030年までの国際目標です。2030年以後の新しい国際目標の予想として、SWG(Sustainable Well-being Goals)が採択されるのではないかという意見が出ています。

ウェルビーイングをめざした行動は、世の中の幸せを求めながら、結果的

には自分の幸せも高めます。これは専門高校で学ぶ生徒がめざすことと同じですね。

あなたも今からウェルビーイングをめざして、前野先生の研究成果をヒントに実践してみませんか。



校長 松川 明義



【行事予定】11月13日(月)～17日(金)：授業公開週間

15日(水)：人権教育公開LHR(3年) 性に関する指導LHR(2年)

17日(金)：計算技術検定

週末の大会 ウエイトリフティング部 サッカー部 バドミントン部 弓道部 テニス部



米工 HP